

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日: 令和元年6月1日 定価: 150円 発行人: 清澤正人 印刷: 山陽印刷株式会社

6月号 2019

Vol.279



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

令和元年度第1回全旅連正副会長会議開催	1	全旅連青年部が学観連と協定調印/日本の宿 おもてなし検定	5
「人に優しい地域の宿づくり賞」の各賞内定	2	全旅連女性経営者の会 (JKK) 総会開催	6
栄えある春の叙勲・褒章受章者/省庁便り	3	全旅連会議開催/経営ワンポイントアドバイス	7
全旅連青年部第51回定時総会を開催	4	全旅連協定商社会名簿	8

令和元年度第1回全旅連正副会長会議 平成30年度事業報告・収支決算報告を承認

令和2年度旅館業の税制改正要望を審議 令和元年度の常務理事・理事合同研修会を8月開催へ

令和元年度第1回全旅連正副会長会議が5月17日、全旅連会議室で行われた。

【報告事項】(1)宿泊業技能試験センター(理事長:多田計介)が担当した第1回「宿泊業技能測定試験」は4月14日、全国7カ所で行われた。年内に2回目の試験と外国での試験の実施を進めていく(2)消費税増税時のキャッシュレス・消費者還元事業(2019年10月から9カ月間)はキャッシュレス決済導入支援で端末導入0円としたほか、加盟手数料率3.25%以下(実質2.17%以下)に引下げる。旅館業は資本金5000万円以下または従業員200人以下となっている(3)「人に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者内定(次頁に関連記事)(4)外国人材の採用などを指南する(株)SKTアライアンス(外国人材の採用方法を指南していく会社で、1カ所でも揃う「ワンストップ窓口」業務を担う)について説明。(5)各ブロック会報告。

【協議事項】(1)令和元年・2年度の事業活動を進めていく担当部会と各委員会について(2)濱勝俊氏(国土交通省の大臣官房審議官や関東運輸局長などを経て現在は東急総合研究所顧問に就任)への全旅連アドバイザーの委嘱依頼について。この2項目は協議のあと審議事項となり、いずれも承認された。

【審議事項】令和2年度旅館業の税制改正要望(別掲)と平成30年度事業報告並びに収支決算報告、第97回全旅連全国大会の大会スローガン及び決議、大会宣言は承認された。平成30年度事業報告並びに収支決算報告は6月4日開催の全旅連理事会にて通常総会提出議案とされる。大会スローガンは「住宅宿泊事業法施行後の地域住民の安心安全を検証し2年後の見直しに向けて対策を講じよう!」「中小規模事業者の経営安定のための支援策を講じよう!」「宿泊業に係る法規制を見直そう!」「災害に強い安心安全な宿づくりと自治体との災害協定締結を



全旅連理事会・通常総会に提出する議案などを審議した正副会長会議

令和2年度旅館業の税制改正要望の内容

1. 国際観光旅客税については、訪日外国人旅客及び国内旅行者が安心・安全で快適な旅行ができるよう、違法民泊追放にかかる費用や受入施設の各種法規制の、設備投資や改装工事に係る費用、更には生産性向上に伴う費用、サービス品質向上のための人材調達・育成費用の助成制度を新設されたい。
2. 消費税法の一部改正に際し、増税分を転嫁し易くする為に「消費税転嫁対策特措法」により、平成33年3月31日迄外税表示が認められたが、平成33年4月1日以降も恒久的に外税表示を認められたい。
3. 目的税である入湯税は、その用途を「鉱泉源の保護・管理」に限定されたい。その用途を厳守できない場合は、廃止されたい。
4. 事業所税の軽減を図られたい。
5. 交際費については、非課税とされたい。
6. 旅館業は装置産業であることから、固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しをされたい。また、建物の設備投資について固定資産税及び法人税の優遇措置と償却拡大をされたい。

推進しよう!」「外国人労働者雇用を含めた人手不足解消に取り組もう!」「全ての人に優しい地域づくりと宿づくりを目指そう!」の6項目。

このほか、令和元年度全旅連常務理事・理事合同研修会を8月26日に開催することを決めた。観光庁の田端浩長官による「観光庁における諸施策について」の講演のほか委員会活動として外国人材やインターシッフ問題などを主とした講話が行われる。また、全国旅館ホテル事業協同組合の平成30年度事業報告並びに収支決算報告と令和元年度事業計画案並びに収支予算案を承認した。

「人に優しい地域の宿づくり賞」の各賞内定

厚生労働大臣賞に千葉県旅館ホテル組合
全旅連会長賞は「鈴の宿 登府屋旅館」(山形県)



全旅連は5月17日、第22回「人に優しい地域の宿づくり賞」の第2回選考委員会(橋本俊哉委員長)を開き、各賞の受賞者を決定(内定)した。選考はあらかじめ11人の選考委員から寄せられた5段階評価による採点結果表を通して進められた。上位3賞は次の通り。

◇厚生労働大臣賞(賞金30万円)は「宿のバリア情報の積極的な公開が『集客拡大』に繋がっていく。」がテーマの千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合が受賞。バリア情報提供の乏しい施設は、年々増えているニーズがあるにもかかわらず、結果として多くの集客の機会を失っている現状を鑑み、組合主導によるバリアフリー情報の提供に努めた。組合員施設の段差等のバリア情報をHP上に公開し、それには心から旅行に行きたいと思ってもらえるような組合ならではの「詳細な情報」を心掛けた。調査にはレクチャーを受けた組合事務員、車いすユーザー、取材先の施設スタッフほかの同行で作業に当たっている。現時点で9施設の情報を公開、今後も活動を進める。組合の丹念な取り組みが評価された。

◇全旅連会長賞(賞金20万円)は「脱ノーマライゼーション!みんなで作る楽しめるバリアフリー」をテーマとした「鈴の宿 登府屋旅館」(山形県小野川温泉)。当館はクラウドファンディングを活用して車いす利用者が入浴できる貸し切り風呂を完成させた。滑り台型のスロープを下って湯船に入るといふ子どももお年寄りもワクワクするような浴室だ。また、ヘルパーを宿に派遣してもらうサービスも開始。介護保険外のサービスながら好評を得ており、「青年部活動として全県での取り組みにつなげたい」と意気込みをみせる。車いすでも可能な観光情報を掲載し、旅行そのものを楽しんでもらうという配慮も嬉しい。温泉街では「トイレの開放」も行うなど各施設が役割を分担しながら温泉街全体で100点満点の対応を目指している。

◇選考委員会賞(賞金10万円)は茨城県ホテル旅

第22回は29件のエントリー(団体23、個人6)



全旅連は4月24日、第22回「人に優しい地域の宿づくり賞」の第1回選考委員会(橋本俊哉委員長)を全旅連会議室で開き、エントリーされた29件(団体23件、個人6件)についての応募内容と選考概要および各賞の説明が行われた。「人に優しい地域の宿づくり賞」選考委員は次の通り。

委員長=橋本俊哉(立教大学観光学部教授)。

委員=竹林経治(厚生労働省・生活衛生課長)、関裕之(㈱JTB・旅行事業本部全社ユニバーサルツーリズム担当マネージャー)、井門隆夫(㈱井門観光研究所代表取締役)、村橋克則(㈱オブリージュ代表取締役)、平塚良成(医療事業再生機構理事長)、森田淳(㈱観光経済新聞社・編集長)、西尚子(㈱リクルートライフスタイル・「関東・東北じゃらん」編集長)、村雲克則(㈱産経新聞社東京本社・広報室長)、金澤達也(㈱柴田書店・「月刊ホテル旅館」編集長)、永富文彦(楽天㈱・トラベル事業国内営業部ジェネラルマネージャー)。全旅連から野澤幸司(会長代行)、大木正治(副会長・シルバースター登録審査委員長)、中村実彦(シルバースター部会長)。全旅連関係委員は採点には携わっていない。

館生活衛生同業組合日立支部。テーマは「スポーツツーリズム推進による合宿誘致」。日立支部は日立市と連携し、スポーツ合宿による誘致を通して地域活性に乗り出した。平成30年7月、スポーツツーリズムに関する包括連携協定を市役所で締結。これにより、同支部が市教委管理の市内スポーツ施設約20カ所を優先予約できるようになった。これまでは抽選予約であったため成約に至らず、宿泊のキャンセルが大きな問題であったが、スポーツツーリズム推進検討委員会の構成委員となるなどして行政への働きかけを進め、こうして長年の悲願を叶えることができた。さらなる誘客に取り込める基盤ができ、今後はリピート率を増やすことで地域の活性化と成長力を追求していくという。

表彰式は6月5日に茨城県で開催される全国大会で行われる。厚生労働大臣賞と全旅連会長賞の視察報告を含め、優秀賞までの内容については、7・8月の合併号から順次「まんすりー」で掲載していく。

第22回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者

この賞は、高齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなされており、安心して快適に楽しめる社会環境づくりに貢献した旅館ホテルや組合等の活動に対して贈られるものです。

厚生労働大臣賞

千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合
「宿のバリア情報の積極的な公開が、『集客拡大』に繋がっていく。」<千葉県>

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会会長賞

鈴の宿 登府屋旅館
「脱ノーマライゼーション!みんなで作る楽しめるバリアフリー」<山形県>

選考委員会賞

茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合日立支部
「スポーツツーリズム推進による合宿誘致」<茨城県>

観光経済新聞社社長賞

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
「人材確保事業～ガイドブック『2018ホテルのしごと』の発刊と活用～」<沖縄県>

リクルートライフスタイル「じゃらん」賞

作並温泉旅館組合
「みやぎ湯めぐりウルトラ遠足(とおあし)」<宮城県>

楽天トラベル賞

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
「観光危機管理推進事業～危機管理マニュアル作成の推進～」<沖縄県>

全旅連シルバースター部会長賞

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合
「食品衛生法改正に伴う『滋賀県組合HACCP衛生管理促進への取組み事業』」<滋賀県>

優秀賞

- *奥州平泉温泉 そば庵しづか亭<岩手県>
- *群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合<群馬県>
- *静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合
ホテル旅館外国人学生留学生就業体験支援事業ワーキンググループ<静岡県>
- *和倉温泉旅館協同組合<石川県>
- *湯之助の宿 長楽園<島根県>

努力賞

- *函館湯の川温泉旅館協同組合<北海道>
- *栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部<栃木県>
- *伊香保温泉観光振興協議会<群馬県>
- *湯河原リゾートご縁の杜<神奈川県>
- *湯村温泉旅館協同組合<山梨県>
- *かどやホテル<東京都>
- *心湯の宿～SAZANA～<静岡県>
- *静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合女性部あけぼの会<静岡県>
- *鳥羽旅館事業協同組合女将あこや会(2件)<三重県>
- *金沢市旅館ホテル協同組合<石川県>
- *奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合女性部あゆみ会<奈良県>
- *高松ホテル旅館料理協同組合<香川県>
- *愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合(3件)<愛媛県>
- *別府市旅館ホテル組合連合会<大分県>

栄えある春の叙勲・褒章受章者

政府の令和元年春の叙勲・褒章受章者が発表された。旅館業界より次の諸氏が、叙勲・褒章の栄に浴されました。

◇旭日双光章(観光事業振興功労)

菅野 豊氏

▶元福島県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長
ホテル華の湯(福島県磐梯熱海温泉)

◇黄綬褒章(業務精励)

山口 君子氏▶グランディア芳泉(福井県あわら市)

小山 玲子氏▶丸小ホテル(熊本県熊本市)

省庁便り

経済産業省・中小企業庁

軽減税率・キャッシュレス対応推進フェア

軽減税率制度、キャッシュレス決済の“気づき”“学び”“準備”につながる様々なコンテンツを用意したイベントが全国8カ所で開催されます。

詳しくは下記URLにてご参照いただけます。

URL: <https://regi-cashlessfair.jp/>

開催日程【日時】

東 京	6/ 4 (火曜日)	13～18時
	6/ 5 (水曜日)	11～17時
広 島	6/10 (月曜日)	11～18時
大 阪	6/13 (木曜日)	11～18時
福 岡	6/17 (月曜日)	11～18時
高 松	6/19 (水曜日)	11～18時
札 幌	6/21 (金曜日)	11～18時
名古屋	6/25 (火曜日)	11～18時
仙 台	6/27 (木曜日)	11～18時

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。国内の宿泊旅行に限ると、2～3割が高齢者である現在、高齢者の宿泊施設へのニーズが強い事は当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで約800軒の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連青年部第51回定時総会を開催

新部長に鈴木氏（岡山県）が就任
「より良いかたちを次代へ」がスローガン



就任に当たりあいさつする鈴木新部長

全旅連青年部（西村総一郎部長）は4月18日、東京・千代田区の全国町村会館で2019年度第51回定時総会を開き、新部長の鈴木治彦氏（岡山県・名泉鍵湯奥津荘）と任期2年間の新役員体制をはじめ、議題とされた事業計画案等の全議題を承認した。鈴木体制は『Challenge For Future』～より良いかたちを次代へ～」をスローガンに掲げ、全旅連青年部への熱き想いのもと、「宿泊業界の地位向上」「挑戦し続ける強い気持ち」「業界団体間の相互理解、協働と共同と連携」を前面に打ち出し、重点事業として「雇用の安定と確保」「若年層への旅の魅力発信」などの事業を行う。

鈴木新部長は「2019年は元号も変わり名実共に時代の変遷を感じる年となる。青年部は50周年を迎える。またラグビーワールドカップや東京オリンピックなど様々なイベントが目白押しとなるが、しっかりと未来を見据え、着実に活動を進めていきたい」と語った。また、「任期中に実施する第5回旅館甲子園は一般の人たちにも旅館の魅力を発信し、雇用創出に繋げていきたい」とし、「東京ビッグサイトではなく、東京都内で10月ごろ全国大会と共に開催していきたい」と新たな活動展開に対する意気込みも見せた。

鈴木体制は7つの委員会から成る。行き先の未来を考え、責任と覚悟をもって行動を進める「総務広報委員会」（中西敏之委員長）、『可能性は夢限大』をテーマにした「財務桃太郎委員会」（二瓶明子委員長）、全旅連に所属する意義と出向する意味を追求する「組織・魅力向上委員会」（鈴木久弥委員長）、政策推進で未来を切り拓く「政策委員会」（大沼孝晶委員長）、素晴らしい日本文化、おもてなしを継続していくために方策を考える「労務委員会」（櫻井博史委員長）、時代の変化に順応し、「Ryokan」ブランドを次代へ繋げていく「流通・インバウンド委員会」（芝野尚委員長）、『念い（おもい）』を継ぎ、『想い』をのせて次代に継ぐ「宿の次代創造委員会」（石坂亮介委員長）の7つの委員会が会場で紹介された。



青年部の役員と披露された青年部旗



上段は総会と懇親会であいさつする細田、高階、赤澤、武井、鬼木の各国会議員と井上副会長、小田第3代部長。下段は佐久間、伊藤、鈴木、山口の各氏

【第1回県部長サミット】県部長サミットは、「特定技能の在留資格に係る制度」の概要とポイントについて、出入国在留管理庁在留管理支援部在留管理課の伊藤純史調整官、観光庁観光産業課の鈴木貴典課長、第21代青年部部長の山口敦史の三氏が講演した（同制度については「まんすりー」5月号に掲載）。山口氏は外国人材の受け入れでの心構えについても触れ、「経営者は職場の環境を整備していくことが重要である」として、具体的には、均等待遇（不当な差別の禁止）、孤立させないアットホームな環境づくり、就労状況等のフォローアップ、地域住民との交流の機会づくり、日本語の向上を図るための適正な管理などを挙げた。また、外国人材はただ単に労働者としてではないとし、自分の母国に旅館やホテルの良さを発信することによって、インバウンドの促進者にもなり得るものだと語った。

また実際の外国人材の受け入れでは、まずそれぞれの会社での求人票（募集）の作成を勧めている。会社の名前、施設の種類、働く場所、給与、連絡先など14項目を記載（日本語・英語の自由記載の項目もある）するものの求人票のフォームが紹介された。

報告事項の一つは、旅館・ホテルなどの宿泊施設の課題をITの力で解決する『宿屋EXPO（ヤドヤエクスポ：通称ヤドエク）』。ITを活用して「食材」「備品」「労働力」などのリソースや有益な「情報」を施設の枠を超えて「交換」「助け合い」を行えるもので、かんたんに調達、出品、注文～売上集計の手間を大幅に軽減できる仕組みがヤドエク。

このほか、歴代青年部長の佐久間氏があいさつの中で外国人材や国内の監理団体、登録支援機関をつなげていくアライアンスという考えについて触れた。

また、観光庁の鈴木観光産業課長が客室や共用部



懇親会で細田観議連会長と懇談する鈴木部長。こそとて写真に収まったステージ近くの部署たち

全旅連青年部が学観連と協定調印



調印を行う鈴木部長と扇谷学観連代表

全旅連青年部は4月19日、観光を学ぶ学生同士が観光への理解促進を目的として結成した日本学生観光連盟(学観連)のインターシップ事業を継続して行うなど、学観連の活動をサポートする協定に調印した。

鈴木部長は「学観連との連携事業は青年部の『宿の地位向上委員会』の委員長を務めた時、新しいことをしたいという意欲から始めたものでした」と感慨を込めながら「今後も新たな可能性を視野に入れ、業界の明るい未来を築くために、共に連携を進めていきたい」とあいさつ。また、学観連の扇谷舞代表(桜美林大学)は「学生が旅館の魅力を感じ、旅館で働きたいと思えるような活動をしたい」と述べた。

学生インターンシップ事業(就労体験)である「若旦那・若女将密着体験プロジェクト」は、今年度は8月下旬に長野県の湯田中・渋温泉郷の10軒前後の旅館で約40人の学生が参加して実施する予定だ。

のバリアフリー化改修等の取組みを支援する「宿泊施設バリアフリー化促進事業」や「宿泊施設基本的ストレスフリー環境整備事業」について述べ、公募の時期やこれまで厳しかった制限が緩和され、申請しやすくなったことなど最新情報について説明した。

総会の最後に行われる監事講評では「全旅連青年部の主役は都道府県のみなさんだ。業界の発展はこうした貴重な情報をそれぞれが持ち帰り、浸透させることによって得られるものだ」の言葉も聞かれた。

◆ **試験期間**
2019年9月18日(水)～9月30日(月)

◆ **試験方法**
インターネットによる試験(Web試験)となります。

◆ **申込期間**
2019年7月1日(月)～8月22日(木)

第10回

中級試験

受験料 4,000円(消費税込)

第11回

初級試験

受験料 3,500円(消費税込)

日本の宿

おもてなし検定

旅館やホテル、多くの接遇の場で活躍される皆さんをはじめ、おもてなしの心や日本の文化、風習にご関心のある方々など、多くの皆さまにおすすめます。

日本の文化ともいうべき「おもてなし」そんな「おもてなし」の心を育む

【日本の宿 おもてなし検定委員会】 【後援】 国土交通省観光庁 厚生労働省
 【協賛】 一般社団法人 日本旅館協会 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会
 公益社団法人 日本観光振興協会 JTB協定旅館ホテル連盟

●お申込方法 公式ホームページ (<http://omotenashi-kentei.jp/>) からお申し込みください。
 ●お問い合わせ先 JTB総合研究所内「日本の宿 おもてなし検定委員会」事務局 **TEL 03(6722)0750**
※平日10時～17時30分(土・日曜日・祝日除く)

全旅連女性経営者の会(JKK)総会開催

新会長に田中氏、副会長に橋本、小林の両氏
「変化の流れに皆で一歩踏み出そう!!」



あいさつする新会長の田中氏、下は橋本氏、小林の両副会長

全旅連女性経営者の会(JKK、松崎久美子会長)は4月17日、東京・千代田区の都道府県会館で2019年度総会を開き、任期満了に伴う役員改選では、新会長に田中美岐氏(京都府)、副会長に会務系委員会及び東日本担当として橋本英子(岩手県)、事業系委員会及び西日本担当として小林佳子(福岡県)、また会務系の総務・財務委員長に齊藤靖子(秋田県)、広報IT委員長に野口露珠(群馬県)、事業系の研修委員長に松本由起(群馬県)、インバウンド委員長に山田佐知(兵庫県)の各氏、監事に岡本尚子、佐藤裕子の両氏を選出した。

田中新会長は「令和という新しい年に就任し、心が引き締まる思いです。女性の持つしなやかさ、強さを生かして一歩ずつ進んでいきたい」と抱負を述べた。また、来賓の鈴木治彦青年部長があいさつし「JKKのみなさんとは海外プロモーション活動など一緒に活動する機会をもつことを望んでいる」と述べた。

事業計画は「皆で、一歩踏み出そうではありませんか? Let's take one more step!」のスローガンのもと、①勉強会、情報交換による資質向上 ②労働環境、生産性向上等の改善 ③社会貢献事業の継続 ④会員の増強 ⑤JKKの存在価値の向上を目指した5つの活動を進める。時流に即した勉強会は、第1回を7月9日、福岡県・原鶴温泉の「ほどあいの宿 六峰館」で、航空専門学校の「インターナショナルエアアカデミー(IAA)」から講師を招き、講演を実施する。

JKK総会に出席のみなさん



「勉強会、情報交換」「労働環境、生産性の向上」「社会貢献事業の継続」「会員増強」「存在価値の向上」の各事業を決めた総会



「共に活動できる機会を」と語る鈴木青年部長

▲講師の深谷氏
▼新委員長のみなさん

「地方創生最前線!~地方創生と観光について~

総会での勉強会は「地方創生最前線!~地方創生と観光について~」を演題とした深谷信介氏(株式会社博報堂・博報堂ブランドデザイン副代表)による講演。深谷氏は「そもそも地方創生って何?」そして「地方創生施策における観光業とは」の2部構成で次のように語った。

◇地方創生とは2015年に開始した国の重点政策の一つ。それぞれの地域が将来にわたって成長力を確保するために『しごと』を作り、『ひと』を呼び込むことによって『まち』を再活性化することを目標としたもので、基礎自治体(1718市町村、23東京特別区)が主役となり、国や都道府県がサポートするという構図になっている。

地方創生における「人口ビジョン」と「総合戦略」の全体像は、「地方における安定した雇用を創出する」「地方への新しいひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」とした「人口減少問題の克服」、「時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」とした「成長力の確保」を目指したものとなっている。

◇地方創生はいよいよ第2期5年目に入るが、ハードも含め「全てが動く」時代となった今、全産業を牽引する可能性を秘めた観光業が、地方創生をリードする存在となりうる。おもてなしに加え高いビジネスマネジメント力も有する女将のポテンシャルの顕在化が地方創生の一翼を担えると言えるからだ。地域における内外からの情報とその発信に係る女将はその地の総合プロデューサーでもある。

では、いかにして地方創生に取り組むのかというと、それは、はなから刷新を狙うことではない。平時でも前向きの危機感をもって未来を見据えて進んでいく日々の積み重ねこそが地方創生への道を開くものであり、持続可能な身の丈の取組が大切であると確信している。

全旅連会議開催

【5月】

- 9日(木)
 - 中小宿泊施設観光総合対策委員会準備会議
- 14日(火)
 - 全旅連青年部常任理事会 他
 - 於：大歩危峡まんなか(徳島県三好市大歩危峡)
- 15日(水)
 - 全旅連青年部出向者研修会
 - 於：土佐御苑(高知県高知市)
- 17日(金)
 - 第22回「人に優しい地域の宿づくり賞」選考委員会(第2回)
 - 第1回全旅連正副会長会議

——— 今後の予定 ———

- 6月4日(火)
 - 令和元年度全旅連理事会・通常総会
 - 於：大洗ホテル(茨城県東茨城郡大洗町)
- 6月5日(水)
 - 第97回全旅連全国大会
 - 於：水戸プラザホテル(茨城県水戸市)
- 6月28日(金)
 - 令和元年度全旅連シルバースター一部会総代会
 - 於：都道府県会館(東京都千代田区)

——— 関係団体総会スケジュール ———

- 6月11日(火)
 - 一般社団法人日本旅館協会
 - 於：ホテルインターコンチネンタル東京ベイ(東京都港区)
- 6月12日(水)
 - JTB協定旅館ホテル連盟
 - 於：京王プラザホテル(東京都新宿区)
- 6月17日(月)
 - 一般社団法人全日本シティホテル連盟
 - 於：ホテルグランドパレス(東京都千代田区)
- 6月25日(火)
 - 一般社団法人日本温泉協会
 - 於：指宿白水館(鹿児島県指宿市)

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

新一万円札に渋沢栄一翁の肖像が使われるというニュースを知り、高校生の頃に読んだ「勇気堂々」(城山三郎著)を思い出した。早速、10連休用に某サイトで文庫本を取り寄せた。

(驚いたのは10年前にも購入履歴があったこと。その本は某買取サイトで売却済み。便利になった平成という時代を改めて思い返した次第)

そういえば城山三郎が渋沢栄一について語った講演録があったはずと、これも某動画サイトで視聴した。そこでの印象に残った一場面。人生の重要局面で立ち足はだかる「境目」を乗り越えさせるものは何かという問いに対し、「魔」でしようねと答えている。

『情熱と言ってもいいし狂気と言ってもいい。何かをやるなら「魔」と言われるくらいにやれ、「魔」と言われるくらいに繰り返せ。渋沢栄一は埼玉の農家から出てきて一橋家に仕える。侍になりたい。ところが、割り当てられた仕事は勝手番。これでは上の人と話し、認めてもらうチャンスはない。そこで、上の人が毎朝乗馬の訓練をするその時をとらえ、渋沢は馬と一緒に走って自分の思いや考えを上の人に話す。毎朝それをやる。すると、あいつは見どころがあるということで、そこから彼の人生は開けていく。渋沢は3つの魔を持っていた。吸収魔、建白魔、結合魔。学んだもの、見聞したものをどんどん吸収し、身につけてやまない。物事を立案し、企画し、それを建白してやまない。人材を発掘し、人を結びつけてやまない。普通にやるんじゃない。大いにやるのでもない。とことん徹底して、事が成るまでやめない。そういう「魔」としか言いようのない情熱、狂気。根本にそれがあかないかが、創業者たり得るか否かの分水嶺でしょう』
令和の世、心して進みたい。

質問・相談は

watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)
または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

団体予約に悩む
宿泊施設さまの課題を0円で解決します。



クラウド化により、
どこからでも操作可能。
拠点間の情報共有も簡単!



システム管理だから、
欲しい情報に素早くアクセス。
団体の受け入れ判断も
スピーディ!



リマインド設定で、
案件の確認漏れを防ぐ。
PMSとの連携で作業効率アップ!
(登録履歴中心の検索も可能)

0円

経や業務ソフトで管理していた団体
案件を、システム管理に。業務効率化が
図れる団体案件管理システムの導入が、
今ならすべて無料!

TL-Linkから TL-GroupTravel 誕生。

お申し込みは... TL-Linkから導入の施設様へ 新規お申し込みの施設様へ
トップページからアカウント登録 ショッピングのHPからアクセス

シーナツ | 検索 | <https://www.seanuts.co.jp> | 株式会社シーナツ | 〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階
TEL:03-6835-8410(代) FAX:03-5476-8898

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、 パラチフスA菌、赤痢菌、 腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による 遺伝子増幅法検査
報告日数	3~5営業日	1~3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分 は弊社で負担いたします。 追加実施分は、お客様で 負担願います。	検体送料は、お客様で ご負担願います。(宅配便クール冷蔵 指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

全旅連協定商社会名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 専業・マーケット開発部 市場開発室 担当次長 橋本博史	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449
	丸八真綿グループ(株) マルハチプロ	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 (株) 東日本丸八真綿 宇都宮支店内営業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	サントリービバレッジソリューション(株)	ソフトドリンクメーカー 清涼飲料用自動販売機の設置	〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3 赤坂見附MTビル3階 広域法人営業本部 吉原 修	TEL 03-3479-1541 FAX 03-3479-2060
	(株) リクルートライフスタイル	旅行雑誌じゃらん、 じゃらん.net等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井 宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種 浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォー ム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部法人営業推進課 全旅連担当顧問 田崎裕治	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM) 音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 エリアマネージャー 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	(株) エクシング	カラオケ機器販売(JOYSOUN D,UGA)音響・映像関連機器	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F 営業本部 直販営業部 担当副部長 近藤美佐雄	TEL 0120-141-224 FAX 03-6848-8186
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 副主任 米永有希	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F 中小企業セグメント営業部 アソシエーション開発推進ユニット 二宮朋基	TEL 03-6848-8834 FAX 03-6689-2025
	楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 国内営業部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿泊予約経営研究所	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマ ークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システム TL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイト るるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル17階 Web販売部 販売担当部長 須藤 淳	TEL 03-5796-5675 FAX 03-5796-5863
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による 集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワ ー予約統括本部 営業本部 トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	KNT-CTホールディングス(株)	宿泊予約サービ スe宿(いーやど)	〒163-0235 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル39F 国内旅行部 岡 哲生	TEL 03-5325-8536 FAX 03-5325-8560
	(株) JTBビジネスインベーターズ	クラウド型業務システム、自社HP予 約決済システム、外貨取扱支援など	〒108-0075 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル7階 営業推進部 田中美月	TEL 03-5796-5649 FAX 03-5796-5690
	(株) ネクシース	LED照明、業務用冷蔵庫、空調な どの省エネ素材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーススクエアビル サービス企画課業務推進係 井場裕紀	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」 宿泊料金比較サイト連携サービス「DRS」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2丸耀ビル3F 営業部 若島直人	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト 「Ctrip」	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル9階 ホテル事業部 東日本エリア統括部長代理 志和孝洋	TEL 03-6262-7666 FAX 03-6262-7667
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検 電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト 「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	(株) アビリブ	WEBサイト制作、自社HP予 約エンジン「予約プロプラス」	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-35-3 コープオリンピア7F 常務取締役 WEB事業統括本部 本部長 水野真寿	TEL 03-6712-6018 FAX 03-6712-6019
住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム 新築、造園	100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 藤山裕之	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861	
(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電 気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力マーケティング部 担当課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354	
(株) かんざし	OTAプラン作成一括管理「かんざしクラウド」 OTA「ちこみ一括管理」「ちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールsteam チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448	
(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス) のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340	
(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置の省エネシ ステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602	
大建工業(株)	機械すきと紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 市場開発部 澤田幸伸	TEL 03-6271-7600 FAX 03-5296-4041	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 副部長 倉場和紀	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601